平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場会社名　オカダアイヨン株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6294　URL　http://www.aiyon.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 苅田　俊幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 簗　耕二　TEL 06-6576-1281
四半期報告書提出予定日　平成23年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,498	20.5	30	―	32	―	40	―
23年3月期第1四半期	1,243	21.0	△64	―	△67	―	△71	―

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　31百万円　(―%)　23年3月期第1四半期　△51百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	6.57	―
23年3月期第1四半期	△11.48	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,828	3,774	42.8
23年3月期	8,677	3,773	43.5

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　3,752百万円　23年3月期　3,773百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	5.00	5.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		0.00	―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,700	5.5	55	―	35	―	30	―	4.84
通期	5,700	7.7	120	185.8	80	180.5	70	16.4	11.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	6,200,000 株	23年3月期	6,200,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	4,577 株	23年3月期	4,164 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	6,195,677 株	23年3月期1Q	6,196,815 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（６）追加情報 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災及び原発事故により、東日本を中心に生産活動の中断を余儀なくされる等、大きな被害を被りましたが、サプライチェーンの復旧や自粛ムードの解消で生産活動や個人消費が持ち直してきており、経済活動の正常化に向けた動きが着実に進行しているものの、原発停止に伴う電力の供給不足への不安もあり、本格的な復旧・復興にはしばらく時間を要するものと考えております。

このような環境のもとで当社グループは、３ヵ年の中期経営計画の２年目に当たる当第１四半期において、主力商品の油圧ブレーカー、圧砕機、環境関連機器の販売に注力しました結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高1,498百万円（前年同期比20.5%増）営業利益30百万円（前年同期は営業損失64百万円）、経常利益32百万円（前年同期は経常損失67百万円）、四半期純利益40百万円（前年同期は四半期期純損失71百万円）となりました。

当第１四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高全体で1,216百万円（前年同期比16.7%増）となっており油圧ブレーカーの売上高は99百万円（前年同期比14.7%増）、圧砕機は431百万円（前年同期比23.7%増）、環境機械に関しては102百万円（前年同期比56.0%減）及び原材料売上高247百万円（前年同期比11.4%増）、修理売上高129百万円（前年同期比43.6%増）となっております。

海外事業は、売上高281百万円（前年同期比40.3%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

当第１四半期連結会計期間末における資産の残高は、8,828百万円（前連結会計年度末8,677百万円）となり150百万円増加しました。現金及び預金が165百万円減少しましたが、前渡金等を含むその他が209百万円、たな卸資産が119百万円増加したことが主な要因です。

（負債の部）

当第１四半期連結会計期間末における負債の残高は、5,054百万円（前連結会計年度末4,904百万円）となり149百万円増加しました。支払手形及び買掛金が175百万円増加したことが主な要因です。

（純資産の部）

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は3,774百万円（前連結会計年度末3,773百万円）となり0百万円増加しました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

現段階において平成23年５月13日に公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の見通しを変更しておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,298,164	2,132,492
受取手形及び売掛金	1,944,001	1,952,220
商品及び製品	973,366	1,020,453
原材料及び貯蔵品	869,464	941,971
その他	117,243	326,883
貸倒引当金	△6,525	△8,854
流動資産合計	6,195,715	6,365,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	589,434	581,781
機械装置及び運搬具（純額）	199,298	200,994
土地	1,423,710	1,423,710
その他（純額）	23,019	18,548
有形固定資産合計	2,235,462	2,225,035
無形固定資産		
その他	149,390	146,733
無形固定資産合計	149,390	146,733
投資その他の資産		
その他	103,204	97,615
貸倒引当金	△5,810	△5,810
投資その他の資産合計	97,393	91,804
固定資産合計	2,482,246	2,463,573
資産合計	8,677,962	8,828,739

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,137,820	1,313,189
短期借入金	2,550,000	2,550,000
1年内返済予定の長期借入金	294,808	262,678
未払法人税等	18,139	17,229
賞与引当金	83,690	29,469
その他	110,216	253,159
流動負債合計	4,194,675	4,425,725
固定負債		
長期借入金	336,542	282,545
退職給付引当金	262,572	251,592
役員退職慰労引当金	77,950	64,537
その他	32,283	29,617
固定負債合計	709,348	628,292
負債合計	4,904,023	5,054,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,049,700	1,049,700
資本剰余金	1,000,265	1,000,265
利益剰余金	1,865,241	1,874,987
自己株式	△1,106	△1,209
株主資本合計	3,914,099	3,923,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,082	880
繰延ヘッジ損益	1,350	△6,982
為替換算調整勘定	△142,593	△142,918
その他の包括利益累計額合計	△140,160	△149,020
純資産合計	3,773,938	3,774,721
負債純資産合計	8,677,962	8,828,739

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	1,243,033	1,498,086
売上原価	922,638	1,027,166
売上総利益	320,395	470,919
販売費及び一般管理費	385,288	440,672
営業利益又は営業損失（△）	△64,893	30,246
営業外収益		
受取利息	918	1,630
受取配当金	226	261
固定資産売却益	13,130	11,610
その他	2,767	1,005
営業外収益合計	17,042	14,508
営業外費用		
支払利息	11,319	9,308
債権売却損	1,122	687
為替差損	7,505	681
その他	133	1,254
営業外費用合計	20,079	11,932
経常利益又は経常損失（△）	△67,930	32,822
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△67,930	32,822
法人税等	3,229	△7,902
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△71,159	40,725
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△71,159	40,725

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△71,159	40,725
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,139	△202
繰延ヘッジ損益	－	△8,332
為替換算調整勘定	21,281	△325
その他の包括利益合計	20,141	△8,859
四半期包括利益	△51,017	31,865
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△51,017	31,865
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,042,557	200,476	1,243,033	－	1,243,033
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,485	617	8,103	(8,103)	－
計	1,050,043	201,093	1,251,137	(8,103)	1,243,033
セグメント損失（△）	△37,013	△28,592	△65,605	712	△64,893

調整額は以下のとおりであります。

（注）１　セグメント損失の調整額712千円には、セグメント間取引消去442千円及びその他270千円が含まれております。

２　セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,216,910	281,175	1,498,086	－	1,498,086
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,372	10,975	34,347	(34,347)	－
計	1,240,282	292,151	1,532,434	(34,347)	1,498,086
セグメント利益又は損失（△）	56,329	△26,614	29,714	532	30,246

調整額は以下のとおりであります。

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額532千円は、セグメント間取引消去532千円であります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。